

## 松茂町立松茂小学校

### 1 学校の概要

- ① 児童数 567名
- ② めざす児童像
  - 思いやりのある子（徳育）
  - すすんで学ぶ子（知育）
  - 体をきたえる子（徳育）
- ③ 環境目標・テーマ

「ぼくたちが守る ふるさと松茂」 ～未来へ残そう 豊かな自然～



### 2 行動方針

- ①「節電」「ごみ分別」「リサイクル」に取り組み、行動できる自然に優しい学校づくり
- ②地域と共に地域の環境美化に取り組み、郷土を愛する心を育む学校づくり

### 3 行動

#### ① 節電・節水への行動

- 松小エコタイムの実施

給食から清掃終了までの時間を「松小エコタイム」として、お昼の放送で、放送委員会が電気の消灯と水の無駄遣いを呼びかけた。

- 「節電シール」「節水シール」による注意喚起

廊下やトイレ、手洗い場などに「節電シール」と「節水シール」を貼り、注意を呼びかけた。さらに、月ごとの電気・水道の使用量をグラフにして ISO 取得コーナーに掲示した。



節電シール



節水シール



ISO コーナー 「電気水道の使用量」

## ② ゴミの減量化とリサイクル活動

### ○ペットボトルキャップの回収

ボランティア委員会が中心となり、毎月ペットボトルキャップの数を集計し、児童がよく目にする場所に掲示している。集められたキャップは、地域のボランティア団体に提供している。



回収したキャップを計量

## ③ 環境美化と地域の清掃活動

### ○地域清掃

「ゴミ 0」の日に合わせ、6年生が地域の公園の清掃活動を行っている。トラックいっぱい、ゴミや雑草が集められた。

### ○親子愛校作業

夏休み中、6年児童と保護者による愛校作業をしている。短時間でたくさんの草が集まった。



地域の公園を清掃

## ④家庭・地域との連携した活動

### ○PTA 古紙回収

PTA 主催による、古紙回収を行った。保護者をはじめ、地域の方の協力でたくさんの新聞や段ボール等が集まった。

### ○PTA バザーと地域のボランティア団体との連携

毎年行っている PTA バザーでは、各家庭の不要品を販売し、再利用している。またバザーで売れ残った品は、地域のボランティア団体「はあとふる松茂」の方が引き取ってくれる。それらの品は、再びフリーマーケットに出品され、ベトナムの学校建設基金に充てられる。



PTA 古紙回収

## 4 具体的効果

- ◆ 本年度は猛暑の影響を受け、電気・水道の使用量は昨年度と比べ減少することは難しかったが、グラフを掲示することで節水・節電を意識して行動しようとする子どもがふえてきた。
- ◆ 「新学校版環境 ISO コーナー」を設けることで、環境問題に対する校内の取り組みが明確になり、教職員の共通理解を図るとともに、児童への意識付けができた。

## 5 改善点

- ◆ 各学年の発達段階に応じた環境教育の取り組みを継続発展させる。
- ◆ 学年便りやホームページで学校の取り組みを知らせ啓発活動を充実させる。
- ◆ 家庭や地域と連携を深め、環境問題解決のための取り組みを推進する。